

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公表番号】特表2008-500730(P2008-500730A)

【公表日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-001

【出願番号】特願2007-515147(P2007-515147)

【国際特許分類】

H 01 L 51/50 (2006.01)

G 09 F 9/30 (2006.01)

H 01 L 27/32 (2006.01)

H 05 B 33/10 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/14 A

G 09 F 9/30 3 6 5 Z

H 05 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月30日(2008.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有機材料を転写してOLEDデバイスを形成するためのドナー要素であって、

a) 透明な支持体と；

b) 該透明な支持体を通過する輻射線に応答して熱を発生させる第1の金属層と；

c) 該第1の金属層の上に設けられていて、水分と酸素の一方または両方と反応する第2の金属層と；

d) 該第2の金属層の上に配置された転写可能な有機材料を有する有機層とを含んでなり、該第1の金属層によって吸収された輻射線に応答して該有機材料がOLEDデバイスに転写されることを特徴とするドナー要素。

【請求項2】

該第1の金属層と該透明な支持体の間に配置された反射防止層をさらに含む、請求項1に記載のドナー要素。